

HOW TO STUDY

□中学生としての自覚を□

中学生となり、もう1学期が終わりました。小学校時代にくらべると、学校での生活はずいぶん変わったと感じる人も多いと思います。授業では、教科ごとに担当する先生が変わり、初めはちょっと戸惑ったかもしれません。英語という教科も加わり、算数は数学という難しそうな呼び名に変わりました。勉強以外のクラブ、部活動、その他の活動でも、これまでにない積極さも要求されるようになっていきます。

いろいろ変わる環境の中で、自分自身も変化していく時期です。自分の心がうまくコントロールできないこともでてくるとは思いますが、大人へのステップとして中学生という自覚を持って生活していきましょう。

■定期テストをおろそかにしない

小学校時代と比較して、中学校では生活や学習内容が大きく変化しています。一番大きな変化は“定期テスト”が行われることでしょう。

定期テストはそれまでの学習内容を理解しているかどうか確認をするものなのですが、このテストの結果が各学期の成績(通知表の評定)に大きく影響する『重要なテスト』ということも頭に入れておきましょう。

◇予習復習を習慣付ける

定期テストは小学校での確認テストと違って、範囲が広く、また教科数も多いので、「テスト直前に勉強すればいいや」と思っても、実際短期間ではなかなかできないものです。普段からの予習・復習をしっかりとっておけば、テスト直前で猛勉強をしなければならないということは防げます。

1学期中は、授業の進み方もあまり速くなく、勉強内容もそれほど難しくはありません。しかし、夏休み前後から授業内容は急に難しく、進み方も早く感じるようになります。後でやろうと思わずに、その日の学習内容はその日に理解しておくようにしましょう。小さな疑問でも積み重なっていくと、理解することが難しくなっていきます。



■平常点も大切

中学校の通知表は『定期テスト』の成績と『平常点』の成績を総合して評定されます。

この『平常点』とは、

- ◆ 普段の授業態度(勉強に対する意欲や関心)
- ◆ 提出物(期限内にきちんと出しているか)
- ◆ 実技教科の作品の出来具合

のことです。『定期テスト』の点数がよくても『平常点』が悪ければ通知表の評定は低くなることもありますし、逆に『定期テスト』の点数が多少悪くても『平常点』でカバーすることもできます。

■通知表の成績はなぜ大切なのか？

まだまだ先の話なのですが、3年後の高校受験の時、公立高校でも私立高校でも、また一般受験でも推薦受験でも、通知表の成績(内申点)が選抜にあたって必要になります。実力が十分あっても、内申点が低かったために、志望校を変えなければならなかったというケースもみられます。内申点は普段からの学習が中心ですから、突然アップするものではありません。今から内申点にあまりこだわりすぎると、きゅうくつな中学校生活になってしまいますが、最低限やらなければならないこと(宿題は忘れない・提出物を期限に出す…など)はきちんとしておくことが大切です。

偏差

差値って…



本当の学力を 客観的に知る手段

中学受験をした人もいると思いますが、ほとんどの人がはじめて「偏差値」という言葉を聞くことと思います。これから高校受験さらに大学受験まで、この「偏差値」が自分の学力を知るための数値として、いろいろな場面で出てきます。難しい統計理論の数値なのですが、どんな性質のものかは知っておきましょう。

■知りたいのは？

学力テストを受けた時に一番知りたいことは、自分が全体の中でどの程度の位置にいるのかということでしょう。それを知るのに一番適しているのが「偏差値」なのです。

■テストの得点ではダメなのか？

他の人と自分の成績を比べる方法はいくつかあります。まずあげられるのが『得点』です。しかし、得点は問題の難しさによって違ってきます。

右の表を見てください。得点だけでみると1回目の方がいいですね。しかし平均点と比べると2回目の方が成績（順位）がよかったこととなります。でも、平均点が分かっても、それだけでは、自分が全体で何番目くらいの成績かよく分かりません。

	1回目	2回目
得点	70点	65点
平均点	70点	55点

※1回目は70点とれたが、平均点が70点なので、ちょうど真ん中あたりの順位となる。
2回目は65点で、1回目と比べると5点低いですが、平均点は55点なので、真ん中よりは高い順位となる。

このように得点は問題の難しさに左右されますから、順位はもちろん、学力の推移（だんだん良くなってきている、下がってきている…など）もうまくつかめません。また科目が違えば、得点では成績の高い、低いを比較することもできません。

■順位ではダメなのか？

では、テストの順位はどうでしょう。順位がわかれば自分の位置が一目でつかめます。ところがこの順位は、あるテストのたびに同じ人が集まらなければなりません。例えば高校入試を考えた場合、ある高校を志望する人がその都度みんな集まらなければ、ちゃんとした順位になりません。高校入試は広範囲から500～3000人の受験生が集まるものです。毎回このように集まるのは実際には不可能ですから、順位で志望校の可否を判定することはできません。

■偏差値は便利なモノサシ

テストの問題の難しさ・やさしさ（平均点の高い・低い）にも左右されず、テストの参加人数にも左右されず、つねに、自分の学力位置をつかめ、自分の学力の推移がつかめる『便利なモノサシ』、これが偏差値です。

偏差値のだし方を簡単に言うと…

テストの平均点を偏差値50として、平均点より高くなるにつれて、51・52・53…となり、最高で75あたりです。平均点より低くなるにつれて、49・48・47…となり最低で25あたりです。この25～75の間に大部分の人（99%）が含まれます。

でも、偏差値55とか60とかいう数字から、どうして自分の成績の位置がわかるのか不思議に思う人がいるでしょう。右の表を見てください。偏差値ごとの上

位からの人数分布（パーセント）は決まっているのです。たとえば偏差値 55 ならば 100 人中で約 31 番目の成績だと分かりますね。

偏差値は常に自分の成績の位置をつかめる便利なモノサシなので、『5科偏差値』は5教科（国・数・英・社・理）の成績の位置を表します。『3科偏差値』は3教科（国・数・英）の成績の位置を表します。問題の難しさややさしさで得点がちがっても、偏差値による評価の基準は変わりありません。

■偏差値の利用法

このように偏差値は、自分の成績の位置を知るための便利なモノサシですが、次の点に注意してください。

●偏差値は±3の幅をもたせてください。

偏差値 55 だったとすれば、±3の範囲、つまり偏差値 52～58 が実力範囲だと考えてください。

高校入試での合格可能性（合格基準）に用いられるのも偏差値です。全県模試（茨城統一テスト）の合格基準偏差値は、合格率 60%の位置（同じ偏差値の人が 10 人受験したら 6 人合格するという意味）を示しています。

志望校に合格できるかどうか、客観的ではっきりとした資料となるのも偏差値です。

テスト結果の偏差値と高校の合格基準偏差値を照らし合わせて、志望校・受験校を上手に研究してください。

■偏差値の出し方

偏差値は精密な統計理論によって裏付けされた数値です。この理論を理解するのは非常に難しいことですが、偏差値を算出する方法を簡単に表すと次のようになります。

$$\text{偏差値} = \frac{10 \times (\text{得点} - \text{平均点})}{\text{※ 標準偏差}} + 50$$

※標準偏差

分布の散らばり度合いを数値で表したものです。

偏差値と人数分布

偏差値	%
75	0.6
74	0.8
73	1.0
72	1.3
71	1.7
70	2.2
69	2.8
68	3.5
67	4.4
66	5.4
65	6.6
64	8.0
63	9.6
62	11.2
61	13.5
60	15.8
59	18.4
58	21.1
57	24.1
56	27.4
55	30.8
54	34.4
53	38.2
52	42.0
51	46.0
50	50.0
49	54.0
48	58.0
47	61.8
46	65.6
45	69.2
44	72.6
43	75.9
42	78.9
41	81.6
40	84.2
39	86.5
38	88.8
37	90.4
36	92.0
35	93.4
34	94.6
33	95.6
32	96.5
31	97.2
30	97.8
29	98.3
28	98.7
27	99.0
26	99.2
25	99.4



送るために

1年生の1学期は、戸惑うことの多い学期と言われます。一つ一つがこれまでと勝手が違い、なかなか新しい生活に慣れない人も多い時期です。

これまで、うまく中学校生活を送れたという人も、あまり馴染めなかったという人も、2学期以降どのように中学校生活を送っていくかを考えながら、今までの生活をふり返ってみましょう。

■授業を大切にしていますか？

(1) 45分授業から50分授業へ

1単位時間が50分となり、小学校より5分長くなっています。この5分が実に長く感じられる人も多かったはずですが、途中で飽きてしまう人もいたかもしれません。

おおよそ授業は、導入（10分）－展開（30分）－まとめ（10分）という構成ですから、まとめの10分に集中できていないと、何を学習したのかわからなくなってしまいます。まず、授業のポイントやまとめは聞き逃さないようにし、徐々に全体的に集中して参加できるようにしていきましょう。

(2) 定期考査

普通、1学期に2回、定期考査（中間テスト、期末テスト）があります。その結果は、その学期の評定に大なり小なり関係してきます。定期考査の1週間前から放課後の活動（部活動など）は、原則として行わないことになっているのですから、その意味をよく考えて、せめて試験前1週間ぐらいは、机に一定時間向かうようにがんばってみましょう。

(3) 9教科全部を大切に

5教科（国・社・数・理・英）のみに力を入れて、実技教科（音・美・体・技家）を軽視する人が中には見受けられます。受験のことが気になって、つい5教科ばかりに気を取られがちですが、忘れては

ならないのは、中学校教育は「人格の完成」をめざすことです。また、5教科や3教科に力を入れた人が必ずしも第1志望校に入れるとはかぎりません。



■自ら考え、進んで行動しよう！

「なぜ」「どうして」という問いかけをすぐに親や先生にしていますか？人に答えを求める前に、まず自分で考えてみて下さい。そして、答えを自分で見つけるように努力してみましょう。それでも答えが出なかったら、親や先生に相談してみましょう。自分の気分で、親や先生をけむたがってはいませんか？もう中学生なので、思考力、忍耐力、そして自主性を持つようにしましょう。

「勉強なさい！」「ゲームはもうやめなさい！」「宿題やったの？！」いろいろ言われると、つい反抗しなくなってしまいます。ゲームしてから勉強しようと思っても、先に言われてしまうとなつやる気がなくなってしまいますよね。周りから注意されないように、シッカリ自分の意思をもった生活を送るように心がけましょう。



■人の話をよく聞いていますか？

コミュニケーションは、人の話をよく聞くことから始まります。忘れ物などの失敗も、人の話をよく聞いていないことから起こると言えます。1年生の時期は、自分の言いたいことが先に立ってしまって、人の話を落ち着いて聞く態度に欠ける人が目立ちます。基本的な生活習慣を身に付け、学力を向上させるためには、何よりもまず「人の話をよく聞く」ことが重要です。

HOW TO STUDY

中だるみの2年生に ならないために

いまが一番落ち着いて 取り組めるとき

中学生活には慣れたし、受験は1年先だし…ということで、ついダラケてしまいやすいのが2年生。こんなことから“中だるみの2年生”ともいわれます。

しかし、何と言っても2年生は学校生活の中心的な役割を担う学年です。心身ともに大きく成長していく最も大切な時期です。また、余裕をもって学習にも部活にも取り組める最も重要な学年でもあります。

この時期をダラダラとした“中だるみの2年生”に終らせるか、将来のために充実した2年生にしていくかによって、人間的にはもちろん、進路選びに直面した時、大きな差が出てきます。

2年生こそ、将来に向けてのしっかりとした“土台作り”のために、積極的に一日一日を大切に過ごさなければならぬ時期と言えるでしょう。

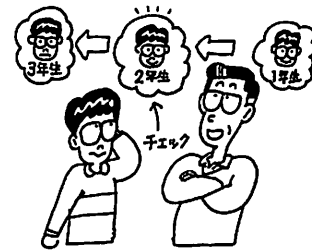
親子で“将来”を 語り合おう！

いま、社会問題としてクローズアップされている問題の一つに、“高校中退者”の問題があります。

将来何になりたいのか、何のために高校へ進学するのか、といった目的がはっきりしないまま、何となく“入れる高校”へ入ってみたものの、なじめなくてやめていく、というケースが非常に多くなっています。また親子のしっかりとした話し合いがないままに「何とか有名校へ」「とにかく高校へ」といった考え方が中退者を増やす要因にもなっています。

将来へ向けてのスタートでつまづかないようにするためには、いまから自分の将来について親や先生と本音で語り合い、自分の能力や適性、希望などをしっかりとつかんで、もっとも自身に合った進路目標を考えていくようにしましょう。

目標がはっきりしてくれば、何のために努力するのかわかり、毎日の生活での意欲や集中力なども高まり、学習効果も目に見えてあらわれてくることでしょう。



長所を伸ばそう！

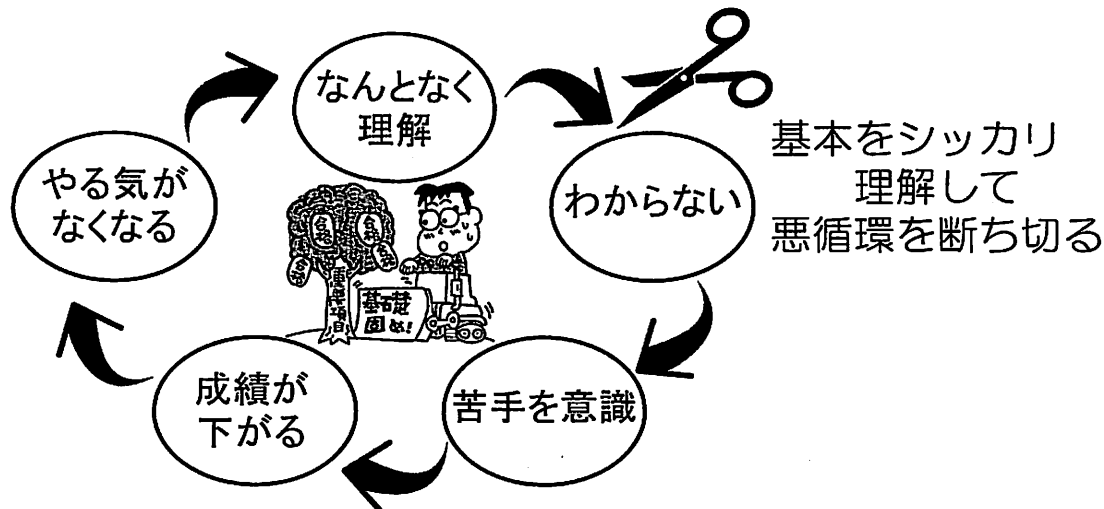
意欲的な生活をしていくために大切なことは、自分が得意なものを見つけ、それを伸ばしていくことです。得意なものを更に磨くことで自信がつけます。すぐに不得意なものを補うことに目が行きやすいですが、回り道のようにも自分は得意なものがあるんだという自信から、不得意なものにも挑戦してみようという意欲が湧いてくるものです。

部活動では3年生にかわって、2年生がリーダーとして活躍しはじめます。そんな部活動の中でも自分を磨く機会はたくさんあるはずですよ。

得意なものは、運動、教科、趣味、その他何でもいいのです。余裕のあるこの時期、力を入れて取り組み、やる気と自信を持つようにしましょう。

苦手教科を作らない

2年生の学習内容は1年の時と比べて、一段と難しくなります。2学期になると学習進度も速くなってきます。なんとなく理解したまま学習を続けていると、苦手を意識するようになってしまいます。この時期は基礎固めが大事です。



勉強がつまらなくなる原因の1つに、苦手教科があるからということがあります。苦手意識は、基本をしっかりと理解していないことから始まる悪循環から生じるものです。苦手教科があることで、全般的にやる気をなくして学習習慣が崩れていくこともあります。そのような場合は、まず毎日少しでも机の前に向かって、自信を持つことのできるやさしいことから始めていくことが大事です。

やさしいことでも、『あれ？ 結構いけるな！』と思いはじめたら、もう苦手意識はほとんど克服できたも同然です。後は、あせらず、やさしいものから難しいものへ少しずつチャレンジしていきましょう。

一方、この時期には得意教科をさらに伸ばしていくことも効果があります。得意とするものを更に磨きをかけることで、失いかけていた自信を取り戻すことができます。そして、その自信がもう一度苦手教科に挑戦してみようという気持ちを起こさせるのです。

茨城統一テスト×復習
||
実力アップ

茨城統一テストで間違えた問題を整理して「間違いノート」を作る！

「間違いノート」は、わかりやすくきれいに考え方を整理して書くのがポイントだ。

間違えた問題を貼りつける！

問題

次の2つの文が同じ内容を表すように
()内に適語を入れよ。

・My brother said nothing when he heard the news.

・My brother () say
() when he heard the news.

自分の答え

・My brother (doesn't) say
(anything) when he heard the news.

過去形にするのを忘れた！

正解

・My brother (didn't) say
(anything) when he heard the news.

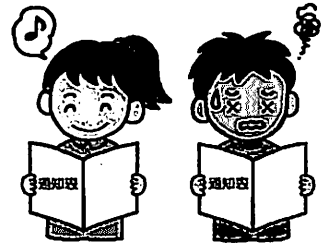
間違えた原因をメモする！

正解や解説を書き写す

学校の定期テストや茨城統一テストで間違えてしまった問題をそのままにしておいてはダメ。次に同じような問題が出た時に、必ず解答できるようにしておかなければ意味がない。

内申アップ作戦

まだ高校受験は先のことですが、公立高校でも私立高校でも内申は選抜の重要な要素の1つとなります。内申点は突然アップするものではありません。普段の学習が中心となりますから、しっかりした態度で授業や部活・学級活動に臨むようにしましょう。しかし、内申点にあまりこだわりすぎると、きゆうくつな中学校生活になってしまいます。最低限やらなければならないこと(宿題は忘れない・提出物を期限に出す…など)をきちんと習慣付けておくことが大切です。



学習面

- 授業態度を真剣に
- 定期テストを大切に
(中間・期末・小テストなど)
- 提出物は期日を守る
- 実技の評価も重要
(音楽・美術・保体・技家)



学習面以外

- 学級活動・生徒会活動
- 学校行事・クラブ活動
- その他の活動
- ボランティア(奉仕)活動
- その他
(出欠の記録・資格・趣味等)

授業を中心とした勉強の取り組み方

<p>国語</p>	<p>[予習] [授業] [対策]</p>	<p>教科書をよく読み、要点をつかむ。意味のわからない語句、難しい表現などを辞書で調べ、ノートに記録する。 先生の説明をよく聞き、予習ノートを訂正したり、補足したりする。 新聞の社説などを読む。またそれを書き写すのも総合的な国語力アップに効果的。わからない言葉などを辞書で調べる習慣もつけよう。さらに要点をまとめたり、筆者の主張に対する自分の意見をまとめ、家族や先生に評価してもらおう。</p>	
<p>社会</p>	<p>[予習] [授業] [対策]</p>	<p>教科書を読みながら、太字の用語、グラフや表に目を通しておく。 内容・要点をつかみ、図や表で簡潔にまとめよう。 重要用語、年代などの暗記ものは繰り返しが大切。自分で主題図(地形図、農業図、工業図、貿易図など)を作ってみたり、詳しい年表(人物史・争乱史・政治史・経済史・文化史など)を作ってみるのもよいでしょう。新聞に目を通したり、TVのニュースを見たりして、時事問題もチェックしておこう。</p>	
<p>数学</p>	<p>[予習] [授業] [対策]</p>	<p>先手必勝、予習に重点をおいて解法・公式などをノートに書いておく。 先生の説明を聞き、ポイントや間違いやすい場所をチェックする。 積み上げ教科であるため1・2年範囲の基礎ができていないと、3年の範囲はお手上げ。教科書の基本例題はしっかりおさえておこう。苦手な分野があったら、集中的に学習して克服しておこう。苦手な分野ほど基礎から振り返ることが重要。単元別の問題集などを利用して基礎から応用へ段階的に進めるのが効果的。</p>	
<p>理科</p>	<p>[予習] [授業] [対策]</p>	<p>実験のねらいや方法をノートに書き出す。教科書の疑問点を整理しておく。 「なぜそうなるのか」理由を考えながら授業を受けよう。 授業での実験や観察に要注意。教科書に出てくる実験について、自分のノートに手順から考察結果までをまとめておこう。問題集を使って数多くの問題にあたり、様々な出題パターンに慣れておこう。また、基本的な語句やキーワードを確認しておこう。</p>	
<p>英語</p>	<p>[予習] [授業] [対策]</p>	<p>新出単語・語句の意味や発音・アクセントなどを調べ、基本文をノートに書き出すか、基本文カードを作っておく。 先生のあげた例文はしっかりおさえる。 予習が不可欠。積み上げ教科であるので、1・2年範囲の基礎ができていないと、3年の範囲はお手上げ。教科書の基本例文、単語、連語がかなめ。語句・文法事項の確認、英文の音読・熟読をしっかりと。テレビやラジオなどの『英会話』番組を視聴しておこう。</p>	<p>ノートのとり方も工夫してみよう!</p>

1学期をふりかえって

警視庁の統計によると、補導件数を月別に見ていくと「3～4月と7～9月が全体の半数以上をしめており、春休みと夏休みを中心として多い」とされています。家出少年も4月の新学期、9月の夏休み明けが特に多く、休みの過ごし方が大変問題となっています。休み明けに学校不適應を起こさせないためには、まず1学期の反省をして自己を見つめ直し、自分の長所、改善すべき点を自覚することが大切です。

1学期の生活の チェック

- () 規則正しいリズムのある生活を送り、遅刻しないように登校していますか。

朝シャンプーはほどほどに。

- () 授業中はもちろんのこと、人の話をよく聞き、理解しようとしていますか。

宿題忘れ、忘れ物は、ほとんどこの“聞く態度”が養われていないことから生じます。また、しっかり話を聞けない人は意欲、がまん、根気強さ、集中力などに欠けているようです。

- () 自己の反省よりも“だつてー”と、他への批判でごまかし、自分を甘やかしていませんか。

テストの時も同じですが、謙虚に反省する気持ちがなければ決して向上は望めません。

- () 教科について、好き嫌いで判断していませんか。また、“塾へ行っているから”といった安易な安心感を持っていませんか。

テストの平均点や順位などにこだわる割に勉強していないのではありませんか。分からない部分は積極的に解決していきましょう。

- () 服装・髪型等に関心がいきすぎて、他がおろそかになっていませんか。

- () 自己中心的(わがまま)な考え方が強く、そのため集団での活動(学級会、行事、レクリエーションなど)が苦手ではありませんか。

やるべき時はきちんとみんなと協力して全力でやること。

- () 単語だけの会話(“先生、これ”“先生、薬”など)をしていませんか。

- () 当番や委員・係活動をめんどろがったり、楽をしようとして困難から逃げ、すぐあきらめたり、開き直ったりしていませんか。



★★ 高校合格資料集 ★★

これからの学習 & 志望校の選択

2学期は、なんといっても受験生にとっていちばん大切な時期。これからのガンバリが来春の高校入試の結果を左右します。2学期の内申は入試に関わりますし、学科試験の対策では実践力をつけていく時期でもあります。これからは内申点アップのための勉強と、入試で合格点を取るための受験勉強とをバランスよくやっていかなければなりません。また、勉強と同時に、高校進学に関して今のうちから考えていくようにしましょう。

これからの受験勉強 3つのポイント

POINT
①

志望校を決めよう！

— 目標を定める —

いよいよ本格的に受験勉強に取り組むシーズンがやってきました。油断をしていると、あっという間に時間は過ぎてしまいます。ただなんとなく『受験勉強』を続けていても成果は上がりませんし、体力も気力も持続しません。そこで、この時期にやっておきたいことは、まず志望校を決めることです。自分の行きたい高校が具体的に決まれば、『その高校に合格するため』という目標も明確となり、自然と学習意欲も湧いてくるのです。

なかなか志望校が決まらない人も、大体でかまわないので、具体的な高校を2～3校あげて、ホームページなどで調べてみましょう。

POINT
②

統一テストを活用しよう！

— 自分の弱点を知るアイテム —

テストの成績が返却されて一番気になるのは、志望校の判定かもしれません。しかし、統一テストは『よい判定をもらうテスト』ではなく『自分の弱点を知るテスト』と考えるようにしましょう。

間違えた問題をもう一度やり直す
↓
解説を読んで内容を理解する
↓
間違えた分野・領域の部分の教科書を読み直す
↓
教科書の例題や問題集の類似問題を解いてみる
↓
もう一度テストで間違えた問題を解き直す

この繰り返しで、学力は必ずアップしていきます。受験後の見直し・やり直しをすることが肝心なのです。

POINT
3

過去問を解いてみる!

— ただやっただけでは意味がない —

過去問をやってみて、答え合わせで○×を付け、点数を出して終わってしまう。これでは過去問をやった意味はありません。統一テスト同様に過去問も自分の弱点を知るアイテムの1つです。間違えた問題はもう一度教科書に戻ってしっかり理解することが大切です。さらに巻末の解答解説は必読です。「自分の考え方が正しかったのか」「自分が見落としていた部分がないか」を確認できるのです。そこに問題攻略のカギがあります。

センパイメッセージ

努力は必ず結果につながる!!
「あの時、頑張れば良かった...」と後悔しないように、精一杯「今」と頑張ろう!!
勉強できるのは「今」しかない!!
一瞬、一瞬大切に☆



これからの受験勉強 **計**画を立てる

まず、受験本番までの大まかな勉強計画をたてましょう。今の自分の学習状況に合わせて、どの時期までに何を行うのか明確にしておきましょう。以下のケースを参考に無理のない計画をたてましょう。

は、これからは志望校の『過去数年間の入試問題』を実際にやってみましょう。そして、間違えた問題、理解できなかった問題を教科書や参考書に戻って、集中的に勉強していきましょう。さらに、類似問題を問題集などからピックアップし、どんどん解いて実践力をつけていきましょう。

CASm
A

順調に進んでいる人は...

1年生～3年生1学期の範囲までの復習を、夏休み中に終わらせることができる人もいます。そのように勉強が順調に進んでいる人

●注意点

自分に合った問題を

県立第1志望の人は県立の過去問集、私立第1志望の人はその私立高校の過去問集を解いていきま

	9月	10月	11月	12月	冬休み	1月	2月	
A 順調な人	問題演習中心に	中間 テ ス ト 勉 強	応用力・実践力強化	期 末 テ ス ト 勉 強	弱点部分を再チェック	総仕上げ		
B やや遅れている人	1年生の復習		2年生の復習		3年生の復習	応用力強化	総仕上げ	
C 不得意教科のある人	不得意分野の復習		得意分野の強化		応用力・実践力強化	総仕上げ		
生活面	栄養と睡眠を十分取り、規則正しい生活をする。健康のチェックをする。		適度な息抜きも大切。ストレスをためない。		夜型から朝型へ切り替える。		カゼをひかないよう体調に注意する。	

しょう。無理にレベルの高い問題に手をつけることはありません。

時間配分も考えて

過去問は時間をきちんと計ってやるようにしましょう。県立であれば1教科50分です。50分が実際にどの程度の時間なのか、体で感覚をつかんでおくことも大切です。



やや遅れている人は…

あまり勉強がはかどらず、これまでの復習がほとんどできていない人もいます。そんな人は、あせらず1～2年生範囲の復習に全力を注いでください。受験勉強は、基礎力養成こそがまず第一です。実践力をつけるには基礎がしっかりしていなければなりません。何から手をつけたらいいかわからない人は、これまでの統一テストを見直して、間違えた問題の分野から復習していきましょう。

●注意点

解説の詳しい問題集を

統一テストの見直しができたら、問題集で類似問題に挑戦してみましょう。問題集は、なるべく解説の詳しいものを選ぶようにしましょう。



不得意教科のある人は…

1点を争う入試では、不得意教科があるのは大変なマイナス。高校の入試問題では、難度の高い出題は全体の1～2割程度。残りは、基本をしっかり理解していれば十分に得点できるものです。つまり、不得意教科でも基礎力をもう少しアップしておけば、得点できる可能性は十分にあるのです。

不得意教科は、冬休みまでに克服できるよう計画しておきましょう。多くの先輩たちは、受験勉強の追い込み時期に、不得意教科や苦手教科が重荷になったと言っています。もう一度、1年生の範囲から始めるなど、とにかく基本をしっかりおさえておくことが肝心なのです。地道な勉強の積み重ねが、結局は近道となるのです。

●注意点



焦らず着実に

誰でも不得意分野はあります。焦らず、1つ1つ克服していきましょう。まだ時間はあります。気ばかり焦って、いろいろな問題に手を出すよりも基礎をしっかりと理解することが力になっていくのです。

リスニング対策



茨城県立入試の英語リスニングテストは30点という高配点のため、しっかり準備しておかなければなりません。リスニングの力はすぐにつくものではないので、時間をかけて徐々に伸ばしていきましょう。今からテレビやラジオの英語講座やCD教材などを使って、英会話に慣れておくことが大切です。たくさんの英語に慣れると同時に、以下の点に注意して聞くようにしてみましょう。

◎疑問詞に注意

対話文の出題が多いので、疑問詞には注意しましょう。いつ、どこで、誰が、何を、といったことを理解しながら聞くようにしましょう。

◎メモをとる習慣を

次々と流れる英文を聞きながらキーワードをメモするということは、すぐに身につくものではありません。今から練習しておきましょう。日本語でも(ひらがなでも)英語でも自分のスタイルで早くメモをとれるようにしておきましょう。長い単語は頭文字だけにするなど、自分なりの方法も考えてみましょう。



志望校の選択

3つのポイント

POINT 1

外見だけに振り回されない

「制服がステキ」「校舎がきれい」・・・志望校選びはまず目に付きやすいところから考えてしまいがちです。しかし、外見やイメージだけで判断してはいけません。一番大切なことは「自分がその高校で3年間何をしたいか」ということです。具体的には「授業科目やカリキュラムはどんなになっているのか」「大学への進学指導に力を入れているのか」「部活動は活発か」など自分が求めていることと、その学校が重視していることが一致しているかどうかポイントとなります。

センパイメッセージ

自分の目が見え、肌で感じ、気に入った学校を選んでほしい。
それがあれば、第一希望の学校でも第二希望の学校でも、
充実した3年間が過ごせると思いきほ！
受験はあはれのもの！
欲張る、2、3つあれば、2、7がママ吉といひいひい。
納得して選んだ学校に通えること祈ります。

Eight!

POINT 2

雰囲気を感じ取る

高校にはそれぞれ伝統や校風があり、それによって学校の特色が出てきます。その学校の雰囲気が自分に合っているかも重要なポイントとなります。3年間通うのですから、いくら評判がよくても自分に合わなければ、高校生活も楽しくなくなってしまいます。

実際にその高校へ行って、通っている生徒の姿を見ることによって、どんな高校生活を送っているのかを感じとることができます。その高校の雰囲気を五感を使って探ってみましょう。

POINT 3

知りたいことを細かくチェック

大学進学を重視して高校を選ぶのであれば、大学進学率はもちろんのこと、「現役と浪人での合格の比率はどうか」「指定校推薦枠はどの程度あるのか」といったところまで細かくチェックしておきましょう。また私立の大学附属校の場合なら、系列大に進学する際の推薦条件や何%の人が進学しているかという実績までみておきましょう。大学附属校といっても、全員が系列大に進学できるとは限りませんし、系列の大学を持っていても他大学への進学に積極的な高校もあります。

最近では、県立高校でも総合学科高校や単位制高校が増えるなどして、カリキュラムに工夫をこらす高校も多くなっています。「こんな授業を受けたい」「こんなことを学びたい」という学習そのものに関心のある人は、学校説明会や体験入学などに積極的に参加して、内容をよく理解しておきましょう。

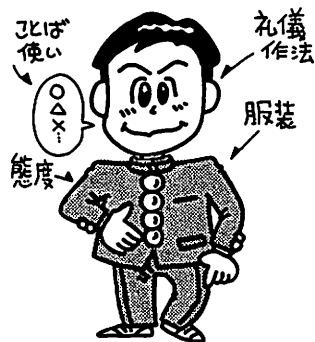
施設面のチェックもしておきましょう。パソコンやトレーニングマシンがそろっていても、授業や部活どの程度活用できるのか細かく確認しておきましょう。校内は1日の大半を過ごす場所となるのですから、日常のちょっとした空間や中庭など憩いのスペースがあるのかもみておきましょう。自分の高校生活を想像し、どんな施設をどのように使うのかあてはめながらチェックしてみましょう。

周りの意見を聞ける余裕も

志望校を最終決定するのは自分自身ですが、その前に保護者や先生とよく話し合い、意見を交えておくことが大切です。あなたのことをよく知っている人生の先輩たちの貴重な意見なので、きちんと耳を傾ける心の余裕も持っておきましょう。また、そのアドバイスから新しい方向も見えてくるかもしれません。

学校訪問時の服装は？

学校訪問は、受験への第一歩です。服装はもちろん、言葉づかいなどにも注意しましょう。制服がある場合はなるべく着用し、ない場合には『受験校に訪問する』のにふさわしい服装を選びましょう。遊びに行くようなスタイルは避けたいですね。また、生徒手帳・上履きは持参するようにしましょう。



個別相談に参加する場合は…

私立高校では学校説明会終了後に（または別日程で）個別相談会を行う学校が増えています。

高校の担当の先生と、受験生やその保護者との1対1の面談形式で説明が受けられます。入試に直結した細かい話も聞くことができます。また、学校の通知表のコピーなどを持参すると、より具体的な話をするができます。個別相談に参加する際には、服装や言葉づかいにはより注意が必要です。

来訪者名簿には必ず名前を書くの？



文化祭や学校説明会の時に、受付で名前を書く場合があります。これは高校側が、参加者数はどのくらいか、どの地域から訪問があったのか、といった状況を知るために行うのが主な目的で、受験時の合否にかかわるようなことはありません。書いたことによってマイナスとなることはありませんので、記入しておきましょう。

親と参加した方がいいの？

文化祭や体育祭、体験入学などは受験生本人だけでいいでしょう。また、友達と一緒にいろいろな学校に行くのもいいでしょう。ちょっと付き合ってみたら、思ってもみなかった学校が意外と自分に合っていたというケースもあります。

学校説明会や個別相談はなるべく保護者と参加するようにしましょう。受験生本人だけでは重要な話を聞き逃したり、話を誤解して聞いてしまうこともあります。個別相談の場合はより入試に直結しますので、必ず保護者と参加してください。



学校訪問で確かめておきたいポイント

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 大学進学・就職状況はどうか？
(目指したい大学が具体的にあれば、そこへの合格状況もチェック!) | <input type="checkbox"/> 校則は厳しいか？自由な校風か？ |
| <input type="checkbox"/> カリキュラムの特色はどうか？ | <input type="checkbox"/> 施設は充実しているか？
(冷暖房, 食堂, スポーツ施設, コンピュータルーム…など) |
| <input type="checkbox"/> 部活動は盛んか？
(自分が参加したい部活の実績は?) | <input type="checkbox"/> 学校周辺の環境は？ |
| <input type="checkbox"/> 通学に便利か？
(所要時間, 駅の混み具合, バスや電車の運行間隔) | <input type="checkbox"/> 先輩・先生・近所の人などの評判は？ |
| | <input type="checkbox"/> 大きな変化が最近あったか？
(制服の変更, 校舎新築, カリキュラムの変更…など) |

私立高校 行事日程 ガイド

本当に自分に合った志望校を選ぶには、なによりも自分の目と足で確かめることが大切です。秋の高校行事は、学校案内などではつかみきれない“志望校の素顔”をのぞく絶好のチャンスです。積極的に志望校に行ってみましょう。

表の見方

- ◇学校説明会の欄中には、体育祭が校外で行われる場合の会場名、学校見学や体験入学の情報を掲載しているところもありますので、注意してください。
- ◇この日程ガイドは7月末時点の調査によるものです。一部予定が変更になっている可能性もありますので、必ず事前に学校に連絡して、確認してから出かけましょう。



- 表中の※印は受験希望者で事前に許可を得た者のみ見学可
- ◆印は当日受付で受験希望者であることを申し出れば見学可
- ★印はチケット・招待状を持っている者のみ見学可
- ◎印は入試相談コーナー設置

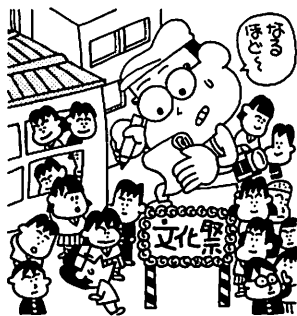
地区	学校名	文化祭	学校説明会	地区	学校名	文化祭	学校説明会	
水戸	茨城	終了	10/5, 26(10時～) イベント入試説明10/29(16時半～) すべて要予約	栃木	牛久	9/14 ◎	10/20, 27, 11/17(9時半～ 要予約)	
	常盤大学	-	10/14, 26, 11/4(HP参照)		稲敷郡	霞ヶ浦	終了	10/12, 26, 11/23(9時～ 要予約)
	大成女子	9/15	10/19, 26, 11/2(14時～)		鹿野	滑真学園	9/7, 8 ◎	10/19, 26, 11/2, 9, 16(13時半～) 入試解説10/12(HP参照) すべて要予約
	水戸女子	11/2	11/9, 12/7(9時～) オープンクラス9/14, 10/12(9時～) すべて各中学を通して申込		鹿島	鹿島学園	終了	10/26, 11/9, 16(10時～ 要予約)
	水戸啓明	9/8 ◎	10/20, 11/9(9時～ 要予約) トリアンパレシジテスト(高校入試本番模試)10/12 (各中学もしくは塾を通して申込)		ひたちなか	茨城工業高専 [国 立]	-	体験9/21(9時半～)
	水戸葵陵	終了	10/19(カクイン9時～、部活13時～ 要予約) 見学・相談11/16, 12/7, 21, 24, 25(10時～ 要予約) 入試体験模試9/28, 11/4(9時～ 各中学を通して申込)		栃木	國學院大栃木	9/7, 8 ◎	説明・個別相談9/28, 10/27, 11/17(9時半～), 11/2, 23(14時～) 本校キャンパス 12/1, 8(9時半～), 12/7(14時～) 國學院大栃木学園教育センター 体育祭9/21
水城	-	10/14, 20, 27, 11/4(9時～)	佐野日大	終了	説明・見学9/22(10時～) 説明・相談10/6, 11/4, 24(10時～) 相談10/26, 11/17, 12/8(10時～) 学力判定テスト10/12(8時半～) 授業公開9/7(10時～) 授業公開以外はすべて要予約			
日立	明秀学園日立	-	10/26, 11/4(9時半～ 各中学を通して申込)	松戸	聖徳大附属女子	9/28, 29 ※◎	9/28, 29, 10/20, 11/2, 9, 16, 24, 12/7(9時半～) 個別相談12/21, 22(9時半～) 音楽科10/19, 11/9, 23, 12/7(9時半～) 音楽科講習会9/22～23, 12/26～28(HP参照) 体育祭10/13(個別相談あり) 全て要予約	
	茨城キリスト教	11/2 ◎	入試問題説明10/26, 11/9(各中学を通して申込)		専修大松戸	9/14, 15 ◎	10/5, 19, 11/2(13時～ 過去問解説[要予約]9時～ 英会話体験[要予約]10時半～) 個別相談12/7(13時～16時半 要予約)	
桜川	岩瀬日大	終了	10/20, 11/9(10時～), 10/27(10時～ 於：真岡商工会議所) 要予約 模擬試験10/12, 13(HP参照)	柏	芝浦工大柏	9/21, 22	9/21(10時～), 10/13, 11/17, 24(14時半～)	
	つくば国際大東風	終了	10/27, 11/9(10時～) 入試対策学習会11/30, 12/8, 15(10時～) すべて要予約		日本体育大柏	終了	10/12, 20, 11/2, 9, 17(9時～) 英語スピーチコンテスト10/5(9時半～ 要予約) イベントセミナー(アドバンスコース対象)10/26(17時～ 要予約) 個別相談11/24, 30(9時～ 要予約) 体育祭10/30(柏の葉陸上競技場)	
	つくば国際大	-	11/2, 23, 30(9時半～ HP参照) 部活体験9/7(HP参照) 個別相談11/3, 24, 12/1(9時～11時半) 全て要予約		源	9/12, 14 ◎	10/12, 11/16(14時半～), 10/20(10時～) 部活体験9/21, 10/19(14時～ 要予約) ミニ説明12/15(14時半～), 1/11(10時～) 要予約 文化祭9/12は柏市民文化会館で文化発表会、相談コーナーは9/14のみ	
土浦	土浦日大	終了	10/14, 20, 11/16(10時～, 14時～) 部活体験9/1(10時～) 全て要予約	流通経済大付柏	9/14, 15 ◎	9/21, 10/5, 19, 11/2, 9, 16, 23 (10時～ 見学・個別相談あり 要予約)		
	常盤学院	11/10 ◎	10/26, 11/3, 16(9時半～) 特進選抜αコース授業見学9/21, 10/12(9時半～) 全て要予約	二松學舎大附柏	9/15, 16 ◎	10/5, 26, 11/2, 16, 23, 12/7(14時～), 12/14(9時半～) 授業公開10/12(9時半～11時40分) ミニ説明10時～, 11時～ 個別相談12/22(9時半～11時半)		
つくば	茗溪学園	終了	入試説明9/14(9時半～) 学園説明10/26(14時半～) 国際ハカリアティブプログラム説明10/26(17時～) すべて要予約	野田	西武台千葉	9/7, 8 ◎	10/5(14時～), 10/20, 11/4, 23(9時～) 個別相談10/5(14時～16時半), 10/20, 11/4, 23(9時～12時), 12/14(14時～16時), 12/25(10時～12時)	
	つくば秀英	終了	10/19, 11/23(9時半～) 単願希望説明11/9(9時半～) 個別相談11/17 全て要予約		我孫子二階堂	11/3 ◎	10/12, 26, 11/9, 16, 30, 12/7(14時～ 要予約) 個別相談12/1～24, 1/6 (平日15時半～19時, 土・日曜・祝日, 1/6 11時～16時 要予約)	
龍ヶ崎	愛国学園大附龍ヶ崎	11/16 ◎	11/9, 24(9時～) 見学9/21, 10/5(9時20分～) 全て要予約	中央学院	9/29 ◎	10/19, 26, 11/2, 9, 16, 23(14時～ 要予約)		
	江戸川学園取手	10/12, 13 ◆◎	9/14, 11/9, 30(9時半～)	印旛郡 四街道	東京学館	9/21	10/26, 11/9, 23, 12/1(9時～ 要予約)	
聖徳大附取手聖徳女子	10/14 ◎	入試説明10/26, 11/9, 30(13時半～) 吹奏楽説明9/21(9時半～) オープンスクール9/16(9時半～) 音楽科説明9/28(9時半～) 音楽レッスン9/21, 10/5, 11/9, 30, 12/14 音楽講習会10/27, 12/25 全て要予約	愛国学園大附四街道		-	10/12, 11/9, 12/7(10時～ 要予約) 授業見学11/2, 16, 30(10時～ 要予約) 創立記念祭10/26		

地区	学校名	文化祭	学校説明会	地区	学校名	文化祭	学校説明会
四街道	千葉敬愛	9/28	10/27, 11/2, 9, 16, 24(9時～ 要予約)	文京学院大女子	9/28, 29	10/13, 11/3, 12/1(10時～, 14時～), 11/29(18時半～) 入試解説11/23(10時～, 14時～) フェスタ東京9/16(10時～ 於:文京学院大学) 説明・授業見学9/14, 10/12, 11/16(10時～) 何でも相談12/7, 8, 14, 15, 24, 25(10時～ 要予約)	
八街	千葉黎明	終了	10/26, 11/24, 30(9時20分～), 11/14(18時～)要予約 個別相談11/4, 12/1(13時半～, 15時～) インターネット出願サポート講習12/21, 1/7(13時～), 12/23(10時～)	村田女子	9/28, 29	9/14, 10/12, 26, 11/9, 16, 30, 12/7, 14, 1/11, 25 (14時半～ 施設見学・個別相談あり)	
成田	成田	9/8	11/2, 16 (10時25分～ 授業見学9時50分～10時20分 要予約) 体育祭9/12	京華女子	10/26, 27	オープンスクール11/23(10時～) 全て要予約 9/14, 10/12, 11/10, 23, 30(14時半～ 11/23, 30は個別相談あり) クラブ体験9～11月実施予定(HP参照 要予約) 個別相談12/7, 22, 1/11(14時半～) 体育祭9/28(京華学園浦和運動場)	
香取	千葉萌陽	11/23	オープンキャンパス9/28, 12/7(9時～ 要予約)	京華商業	10/26, 27	9/14, 10/12, 11/9, 16, 30, 12/7(14時～), 11/23(10時～) 個別相談12/1, 8, 25, 1/5(10時～11時半) 体育祭9/23(京華学園浦和運動場)	
越谷	獨協埼玉	9/14, 15	9/22, 10/20, 11/23(13時半～), 12/15(10時半～) ミニ説明9/15(11時～, 13時～) 個別相談9/22, 10/20, 11/23(10時半～, 14時40分～), 12/15(9時～, 11時半～), 12/22(9時～)	駒込	9/21, 22	9/7, 10/5, 11/9, 12/7(14時半～ 個別相談あり 要予約) 個別相談11/9, 16, 12/7(9時～ 要予約), 11/2, 23, 30(9時～15時) 体育祭9/19(葛飾総合スポーツセンター)	
春日部北葛飾部	春日部共栄	終了	9/7, 22, 10/20, 11/9(10時～), 9/27(19時～ 於:越谷コミュニティセンター) 個別相談10/13, 27, 11/17, 23, 24, 12/14, 15(9時～, 13時～ 要予約) 体育祭10/4	東京音大付属	11/3, 4	秋期講座(有料)9/14～12/14の毎週土曜(11/2, 23を除く) 冬期講習会(有料)12/24～27 全て要予約(HP参照)	
加須	昌平	9/7, 8	9/15, 10/20, 11/23(9時半～, 13時半～), 11/16, 12/14(14時～) 〒特選説明9/18, 10/25, 11/27(18時15分～) 出説明10/24(18時15分～), 12/7(14時～) 特選アスリート説明9/19, 11/29(18時15分～) 全て個別相談(要予約)あり	東邦音大附東邦	-	9/14(13時～) 体験レッスン(無料)9/7, 21, 10/19, 26, 11/16, 30, 12/14(9時～) 入試直前講習会(無料)12/21(9時～) 全て要予約	
	花咲徳栄	終了	9/16, 10/5, 20, 26(9時半～) 入試体験10/14(9時～ 要予約) 個別相談9/16, 10/5, 20, 26, 11/9, 16, 23, 30, 12/7, 14, 21, 25(9時～ 要予約) 食育実践科体験9/28, 10/12, 11/2(9時～ 要予約) 体育祭10/1	中央大学	9/8	10/19, 11/24, 12/14(14時～ 入試問題解説あり[HP参照]) 生徒会主催説明11/16(14時～ HP参照 要予約)	
	開智未来	終了	入試対策9/22, 11/17(9時半～) 体験授業10/20(9時半～) 勉強サプリ11/23(10時半～) 入試アドバイス12/15(10時半～) 全て個別相談あり・要予約	岩倉	9/21, 22	9/7, 10/5, 19, 11/2, 16, 23, 30, 12/7 (14時半～ 個別相談あり 要予約)	
文	郁文館	9/28, 29	9/21(公開授業・学食試食11時半～, 説明14時～) 理事長説明9/28(14時～), 9/29(11時～) 全て要予約 10月以降の日程はHP参照	上野学園	9/21, 22	普通説明9/21, 22, 11/23(13時半～), 10/12, 11/2, 12/1(14時～) 音楽説明10/19, 11/16(14時～) 音楽実技相談11/3(9時～) 音楽相談11/24(9時～) 音楽講習会(有料)12/24～27 普通個別相談12/7(14時～16時) 全て要予約	
	東洋大京北	9/21, 22	9/1, 11/3(14時～), 10/12, 11/30(15時～)個別相談あり 個別相談11/16, 12/7(14時～), 11/25(16時～) 全て要予約	日大第一	9/28, 29	10/19, 11/2, 23(10時～, 14時～ 個別相談あり[HP参照]) 個別相談11/30(14時～) 以上全て要予約 体育祭10/30(私学事業団新小岩運動場)	
	昭和第一	9/21, 22	10/12, 11/9, 16, 30, 12/7(14時～ 個別相談あり 要予約) 個別相談11/30, 12/7(9時～15時 要予約)	安田学園	11/2, 3	9/14, 10/12(10時～, 14時半～), 11/16, 30(14時半～) 個別相談10/26(14時～) 全て要予約	
	日大豊山	10/26, 27	9/14, 11/30(14時～), 10/13, 11/17(10時～) 個別説明12/16(9時～14時) 授業参観11/9(8時半～13時) ミニ説明10時35分～ 個別相談あり	荒川	9/21, 22	10/19, 20(要予約)	
京	京華	10/26, 27	9/23, 11/10, 23(14時～), 10/12, 11/30(14時半～) 個別相談12/7, 26(14時～15時半), 1/5(14時半～16時)	北豊島	10/13	9/21, 10/5, 26, 11/9, 23, 12/7(14時～) 国際英語コース説明9/21, 11/23(10時～) 個別相談12/25(10時～15時) 全て要予約	
	淑徳SC	10/26, 27	11/9, 16, 23, 30, 12/7, 14, 1/11(14時～), 11/10, 17, 12/15(10時半～), 12/1, 8(10時半～, 14時～) オープンキャンパス9/8(10時半～ 要予約) クラブ見学体験9/14, 28, 10/5, 19(14時～) イブニング相談12/2～6, 9～13(17時～ 要予約)	足立学園	9/21, 22	9/28(10時～ 授業見学あり), 10/12, 11/16, 30(14時～ 個別相談あり), 11/1, 22, 12/4(18時～ 校長との懇談) 個別相談12/14(14時～), 12/26(10時～ 埼玉県生対象) 全て要予約	
	貞静学園	9/21, 22	9/7, 10/12, 26, 11/16, 30, 12/7, 1/11(14時～ 個別相談15時半～), 11/3, 24, 12/22(10時～ 個別相談11時半～)要予約 受験相談12/1, 8(10時～16時) 受験対策講座11/23(9時～ 要予約)	潤徳女子	9/28, 29	9/28, 29, 11/4, 23(10時～), 10/12, 12/7(14時半～) 体験入学10/6, 10/27, 11/10(9時25分～) 全て要予約	
	東洋女子	9/15, 16	9/21, 10/26, 11/30(14時半～), 11/3(10時～) 個別相談あり 個別相談11/9, 16, 12/7, 8, 21(10時～), 12/2～6, 9～13(17時～)要予約 入試解説11/23(9時～ 個別相談あり 要予約) 文化祭9/16は北とびあ	共栄学園	終了	10/14, 11/3, 24(9時半～) 見学9/28, 29(10時～, 11時～, 13時～, 14時～) 個別相談12/1(9時半～12時)	
				葛飾修徳	11/3	10/19, 26, 11/9, 23, 12/7(14時～ 個別相談あり) 体育祭9/25	

文化祭

ほとんどの高校が盛大に行う。行事の花形。大きくは「芸術」部門と「展示」部門から成り立つ。

ほとんどの場合、当日受付に申し出れば見学は自由ですが、中にはチケット制の高校や、事前申し込みが必要な高校もあります。また、外部には非公開とする高校や、部門別に日程を分けたり、芸能部門のみ校外の会場で実施する高校もみられます。必ず確認をとりましょう。



体育祭

中学の運動会と違って、競技種目もバラエティー豊か。工夫をこらした応援も多い。

実施日は平日が多く、校内行事として非公開にしたり、校外のグラウンドで行ったりする高校もあります。見学は、当日受付に申し出れば自由にできる高校もありますが、事前申し込みが必要な高校がほとんどです。よく確認しましょう。

体験入学

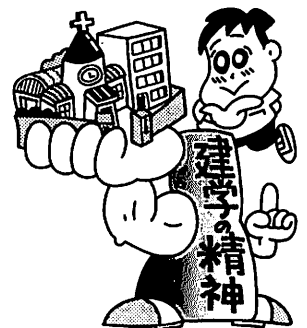
入学後の勉強を一日だけ体験できる。実施校は専門学科に多いが、普通科の一部でも実施。

高校から中学校に案内状がきて希望者を募るのが一般的で、人数にも限りがあります。希望者は早めに申し込みましょう。案内が来ない学校へは直接問い合わせてみるとういでしょう。

説明会

内容は学校紹介・校内見学・授業参観・入試説明など。志望校のあらゆる情報をキャッチできる。

事前連絡が必要な高校と当日でもよい高校、直接申し込む高校と「中学校経由」とする高校など、申し込み方法は学校によってさまざまです。よく確認しましょう。また、説明会の対象は誰なのか(受験生なのか、保護者なのか、先生なのか)にも注意してください。



学校を見に行こう！ 本当に行きたい学校を見つけるために

高校選びのポイントは『自分に合った学校』を探すこと。
学力レベルだけで『入れる学校』を選ぶのではなく、校風や部活動、授業カリキュラムなどを確認して『入りたい学校』を探していきましょう。

自分に合う学校を楽しみながら探す

志望校選びというと、どうしても難しく考えてしまいがちです。高校の文化祭は、見に行くだけでもきっと楽しいと思います。どんな学校があるのか実際に見に行くことから始めてみましょう。



各学校の個性を知ること



学校に行けば、直接その学校に通っている生徒を見ることができます。生徒の姿を見れば、その学校がどんな雰囲気なのかを知ることができます。受験情報誌や学校のパンフレットではわからないその学校の個性が、見えてくるはずですよ。

自分の学力位置を確かめる

自分に合った学校が見つかったら、その学校の学力レベルを確認しましょう。試験に合格しなければ、その学校には通えないのですから…。茨城統一テストで常に自分の学力を把握し、目指す学校への合格の可能性をチェックしておきましょう。



こだわりをもつ



学力的にみて「ここなら入れそうだ」というような選び方は避けたいものです。「どうしてもここに行きたい」という“こだわり”を持つことも大切です。自分の学力レベルに合わせて志望校を選ぶのではなく、自分の学力を志望校のレベルまで上げていきましょう。

◆学校見学は随時OK◆

説明会や体験入学を実施しない高校でも、ほとんどの場合、受験希望者には個別に随時学校見学をさせてくれます。しかし、突然訪問すると担当の先生が不在だったり、都合が悪かったりすることがあるので、事前に申し込んで、許可を得てから訪問しましょう。

当日は、担当者がついて校舎を案内してくれたり、学校案内と入試に関する資料が配られ、簡単な説明をしてもらえたりします。質問もできますので、説明会同様、事前に志望校の下調べをして、疑問点をハッキリさせておきましょう。

学校訪問のメリット5

- | | | |
|---|--|---|
| ○ | 【1】 学校の校舎や設備、雰囲気などを直につかめる。 | ○ |
| ○ | 【2】 最新の入試情報をキャッチできる。 | ○ |
| ○ | 【3】 受験情報誌ではわかりにくい点を直接質問できる。 | ○ |
| ○ | 【4】 学校が気に入れば「よし、この学校に入るぞ！」とやる気が高まり、勉強に身が入るようになる。 | ○ |
| ○ | 【5】 学校の場所や様子を確認できるので、入試当日、あせったり、不安になることも少なくなる。 | ○ |